

# Mizuho Daily Market Report

2024/9/25

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.48	143.23	▲0.38	+0.82
EUR	1.1128	1.1180	+0.0069	+0.0066
AUD	0.6825	0.6892	+0.0054	+0.0136
SGD	1.2902	1.2835	▲0.0070	▲0.0135
CNY	7.0363	7.0318	▲0.0203	▲0.0654
MYR	4.1655	4.1578	▲0.0452	▲0.1012
THB	32.93	32.86	▲0.15	▲0.43
IDR	15187	15185	▲15	▲150
PHP	56.25	56.26	+0.29	+0.56
INR	83.65	83.67	+0.12	▲0.09
VND	24622	24605	▲13	▲30

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.728%	▲2.1 bp	+8.2 bp
日本(10年)	0.816%	▲3.4 bp	▲1.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.148%	▲0.8 bp	+0.5 bp
オーストラリア(5年)	3.478%	▲10.1 bp	+3.3 bp
シンガポール(5年)	2.315%	+0.0 bp	+7.5 bp
中国(5年)	1.745%	+3.5 bp	+3.9 bp
マレーシア(5年)	3.492%	+0.3 bp	+1.7 bp
タイ(5年)	2.170%	+0.0 bp	▲3.0 bp
インドネシア(5年)	6.224%	+0.7 bp	▲22.1 bp
フィリピン(5年)	5.572%	▲0.9 bp	▲24.2 bp
インド(5年)	6.682%	+0.0 bp	▲1.3 bp
ベトナム(5年)	2.060%	+0.0 bp	▲1.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,208.22	+0.2%	+1.4%
N225(日本)	37,940.59	+0.6%	+4.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,940.72	+1.1%	+1.6%
ASX(オーストラリア)	4,523.37	+0.2%	▲0.4%
FTSTI(シンガポール)	3,622.74	▲0.4%	+0.8%
SSEC(中国)	2,863.13	+4.2%	+5.9%
SENSEX(インド)	84,914.04	▲0.0%	+2.2%
JKSE(インドネシア)	7,778.49	+0.0%	▲0.7%
KLSE(マレーシア)	1,670.37	+0.3%	+0.4%
PSE(フィリピン)	7,432.21	+0.2%	+3.6%
SETI(タイ)	1,462.10	+1.0%	+1.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,276.99	+0.7%	+1.4%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	287.59	+1.2%	+3.2%
金	2,657.10	+1.1%	+3.4%
原油(WTI)	71.56	+1.7%	+0.5%
銅	9,665.31	+2.7%	+4.6%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.00	—	145.30
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6685	—	0.6920
USD/SGD	1.2800	—	1.3020
USD/CNY	7.0160	—	7.0690
USD/INR	4.1000	—	4.2230
USD/THB	32.40	—	34.05
USD/IDR	15110	—	15450
USD/PHP	55.30	—	56.70
USD/VND	83.30	—	84.10
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は143円台後半で取引開始。午前中は揉み合いの動きになるも、午後の植田日銀総裁が講演で物価上振れリスクが減少したとの認識を示し、日銀が利上げを急がない姿勢が改めて確認されたことでドル円は上昇。144円台前半で海外市場へ。アジア通貨は中国人民銀行が金融緩和措置及び不動産市場支援策を発表したことを背景に対ドルで総じて上昇となった。マレーシアリングgitは2021年12月以来の高値まで上昇。

海外市場のドル円は143円台半ばでスタート。中国人民銀行の景気刺激策の発表を受け、アジア株の堅調な展開を背景とした円売りが先行し、144円台後半まで上昇。その後は日本株が上昇幅を縮小する動きが上値を抑え、一転反落し、144円ちょうど付近でNYオープン。午前中は144円台前半まで戻す場面も見られたが、続いて発表された米9月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を下回ると、市場はドル売りで反応し、143円台前半まで下落。午後米金利が低水準で推移する動きが重しとなり、結局同水準にてクローズ。

## 【金利】

昨日の米金利は下落。米9月コンファレンスボード消費者信頼感指数が軟調な結果となったことを受け、米景気後退懸念が意識されてか金利低下となった。米10年債利回りは前日比▲2.1bpでクローズ。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。パウエル議長をはじめとしたFRB当局者からは今後の利下げペースについては慎重に検討すべきとの見解が示されていることから、今後の利下げ期待を背景としたドル売りの流れは一巡しており、ドル円相場の下値は限定的と想定する。

## 【本日の予定】

(日本) 8月 企業向けサービス価格指数  
(日本) 8月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高  
(日本) 輪番 1-3y, 3-5y, 5-10y, 10-25y  
(アジア) 8月 フィリピン 財政収支  
(アジア) 8月 豪 CPI / CPIトリム平均値  
(アジア) 8月 韓国 小売売上高 / 百貨店売上高 / デイスクラウド売上高  
(アジア) 9月 韓国 消費者信頼感  
(欧州) 8月 西 PPI  
(欧州) 9月 仏 消費者信頼感  
(欧州) 伊 国債入札(2Y)  
(欧州) 独 国債入札(7Y)  
(米国) 8月 新築住宅販売件数  
(米国) FRN入札(2Y)  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) 国債入札(5Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。